

令和7年度 第2回碧南市スポーツ推進審議会

日時 令和8年3月12日(木)

午後1時30分～

会場 碧南市臨海体育館 第2体育室

○ 市民憲章唱和

1 教育長挨拶

2 会長挨拶

3 議題

(1) 令和7年度スポーツ課事業報告について

(2) 令和8年度スポーツ課事業計画について

碧南市民憲章

衣浦港を門戸として、広く世界に目を開き、あたたかく明るい郷土「碧南」をつくるため、わたくしたちは自治の約束として、この憲章を掲げます。

1. 安心して住める町に

いのちを大切にし、すこやかな
毎日をおくります。

1. 活気ある町に

元気で働き、豊かな家庭を
築きます。

1. あたたかい心の町に

話し合いの輪をひろげ、なごやかな
社会をつくります。

1. きれいな水と青い空の町に

自然をだいじにし、美しい郷土
をつくります。

1. 清らかな文化の町に

若い力を育て、文化と教養の
まちをつくります。

令和6・7年度スポーツ推進審議会委員名簿

| | 氏名 | 備考 |
|----|--------|-------------------|
| 1 | 伴野 義雄 | 碧南市スポーツ協会の代表 |
| 2 | 岡部 茂也 | 碧南市スポーツ推進委員会の代表 |
| 3 | 松本 佳久 | 碧南市医師会の代表 |
| 4 | 小田 智昭 | 高等学校長の代表 |
| 5 | 森川 和浩 | 小中学校長の代表 |
| 6 | 堀江 一明 | 連絡委員幹事会の代表 |
| 7 | 足立 淳 | 公民館の代表 |
| 8 | 荒井 秋男 | 子ども会育成連絡協議会の代表 |
| 9 | 榊原 純子 | 碧南市レクリエーション協会の代表 |
| 10 | 榊原 満 | へきなん総合型スポーツクラブの代表 |
| 11 | 鳥居 牧夫 | 碧南市スポーツ少年団の代表 |
| 12 | 安面 隆史 | 識見を有する者 |
| 13 | 鈴木 哲夫 | 識見を有する者 |
| 14 | 猪瀬 めぐみ | 識見を有する者 |

任期 令和6年4月1日～令和8年3月31日

令和7年度 スポーツ課事業報告

1 基本方針

本市のスポーツ振興の基本は、第6次碧南市総合計画(2020-2030)のキャッチフレーズである「新たな力とともに創る 笑顔と元気のみなとまち へきなん」にふさわしい元気あふれる健康都市を築きあげることにある。具体的には、令和6年度に改定した「第2次碧南市スポーツ推進計画(2025-2034)」に掲げた4つの基本方針に基づき、各施策を推進した。

2 施策及び事業実績

第2次碧南市スポーツ推進計画では、だれもがスポーツに親しみ明るく元気になること、スポーツがまちの活性化に活かされることを基本理念とし、「スポーツで ひとまちなちも 元気ッス!」を目指す姿として、「する」「みる」「ささえる」「つながる」の4つの基本方針に基づく元気ッス運動を推進した。

第2次碧南市スポーツ推進計画のスローガン

スポーツで ひとまちなちも 元気ッス!

(1) 「する」元気ッス!

ア スポーツ人口の定着・拡充

(ア) スポーツ教室の開催

運動のきっかけ、スポーツ参加への間口となるよう、各種スポーツ教室を開催した。

<昼間教室 (5 教室) >

| 教室名 | 開催期間 | 時間及び曜日 | 回数 | 対象 | 人数 | 会場 |
|----------|--------|-------------|-----------------|-----------|-----|------------|
| ラージ卓球 | 4月～9月 | 9:30～11:30 | 10回 (2H/回) | 16歳以上 | 17人 | 臨海体育館 |
| | 10月～3月 | 毎週水曜日 | | | 16人 | |
| バドミントン | 4月～9月 | 9:30～11:30 | 10回 (2H/回) | 16歳以上 | 16人 | 臨海体育館 |
| | 10月～3月 | 毎週火曜日 | | | 16人 | |
| 水中ウォーキング | 4月～9月 | 13:30～14:30 | 10回 (1H/回) | 30歳以上 | 24人 | 水上スポーツセンター |
| | 10月～3月 | 毎週火曜日 | | | 25人 | |
| 親子体操 (水) | 4月～9月 | 10:00～11:30 | 15回 (1.5H/回) | 就園前のと保護者 | 15組 | 臨海体育館 |
| | 10月～3月 | 毎週水曜日 | | | 14組 | |
| 親子体操 (金) | 4月～9月 | 10:00～11:30 | 15回 (1.5H/回) | 就園前の子と保護者 | 20組 | 東部市民プラザ |
| | 10月～3月 | 毎週金曜日 | | | 24組 | |

<夜間教室 (6 教室) >

| 教室名 | 開催期間 | 時間及び曜日 | 回数 | 対象 | 人数 | 会場 |
|-----|--------|-------------|-----|-------|-----|----------------|
| ヨガ | 4月～9月 | 19:30～20:45 | 10回 | 中学生以上 | 29人 | へきなん福祉センターあいくる |
| | 10月～3月 | 毎週金曜日 | | | 30人 | |
| テニス | 4月～9月 | 19:30～21:00 | 10回 | 16歳以上 | 21人 | 港湾テニスコート |

| | | | | | | |
|---------------|--------|-------------|----------|---------|-----|---------|
| | 10月～3月 | 毎週水曜日 | (1.5H/回) | | 26人 | |
| 太極拳 | 4月～9月 | 19:30～21:00 | 10回 | 中学生以上 | 17人 | 南部市民プラザ |
| | 10月～3月 | 毎週金曜日 | (1.5H/回) | | 16人 | |
| バドミントン | 4月～9月 | 19:00～21:00 | 10回 | 中学生以上 | 24人 | 臨海体育館 |
| | 10月～3月 | 毎週木曜日 | (2H/回) | | 29人 | |
| ソフト バレーボール | 4月～9月 | 19:00～21:00 | 10回 | 小学生以上 | 15人 | 南部市民プラザ |
| | 10月～3月 | 毎週水曜日 | (2H/回) | | 15人 | |
| 卓球(硬式) | 4月～9月 | 19:00～21:00 | 15回 | 小学4年生以上 | 10人 | 臨海体育館 |
| | 10月～3月 | 毎週水曜日 | (2H/回) | | 19人 | |

<子ども教室(12教室)>

| 教室名 | 開催期間 | 時間及び曜日 | 回数 | 対象 | 人数 | 会場 |
|-----------------|---------|---------------------|-----------------|-------------------|-----|------------------------------|
| ラクロス | 4月～9月 | 19:00～20:30 | 15回 (1.5H/回) | 小学生 | 12人 | 臨海ドーム |
| | 10月～3月 | 毎週月曜日 | | | 12人 | |
| バスケットボール | 4月～9月 | 19:00～21:00 | 10回 (2H/回) | 小学4～6年 | 17人 | 中央小学校 |
| | 10月～3月 | 毎週金曜日 | | | 23人 | |
| ソフトテニス | 4月～9月 | 19:00～21:00 | 15回 (2H/回) | 小学4年～中学生 (初級者) | 10人 | 臨海テニスコート |
| | 10月～3月 | 毎週火・木曜日 | | | 11人 | |
| 空手 | 4月～9月 | 18:30～20:00 | 15回 (1.5H/回) | 年長～ 中学生 | 17人 | 臨海体育館 第1体育室 |
| | 10月～3月 | 毎週土曜日 | | | 16人 | |
| 剣道 | 4月～9月 | 19:00～20:30 | 15回 (2H/回) | 小中学生 | 10人 | 臨海体育館 第1体育室 |
| | 10月～3月 | 毎週金曜日 | | | 10人 | |
| 柔道 | 4月～9月 | 19:30～21:00 | 15回 (1.5H/回) | 年長～ 中学生 | 25人 | 臨海体育館 第1体育室 |
| | 10月～3月 | 毎週金曜日 | | | 25人 | |
| 水泳 | 4月～9月 | 17:15～18:15 | 15回 (1H/回) | 小学生 | 30人 | コパンスイミング スクール碧南 |
| | 10月～3月 | 毎週土曜日 | | | 30人 | |
| 新体操 | 4月～9月 | 18:00～19:00 | 15回 (1H/回) | 年中～小学生 | 17人 | 臨海体育館 第2体育室 |
| | 10月～3月 | 毎週金曜日 | | | 16人 | |
| 陸上スポーツ (低学年) | 4月～9月 | 9:30～11:30 毎週土曜日 | 15回 (2H/回) | 小学2～3年 | 28人 | 2号地多目的 グラウンド等 |
| | 10月～3月 | | | | 28人 | |
| 陸上スポーツ (高学年) | 4月～9月 | 9:30～11:30 土曜日 | 12回 (2H/回) | 小学2～4年生 | 21人 | |
| | 10月～3月 | | | | 24人 | |
| キッズ! ニュースポーツ | 4月～9月 | 9:30～11:30 | 12回 (2H/回) | 小学2～4年生 | 25人 | 中央小学校等 |
| | 10月～3月 | 土曜日 | | | 15人 | |
| ビーチ バレーボール | 4月～9月 | 18:30～20:30 金曜日 | 10回 (2H/回) | 小学5～中学生 | 12人 | 碧南緑地ビーチ コート |
| | 10月～12月 | 18:30～20:00 火曜日 | 10回 (1.5H/回) | 小学5～中学生 | 11人 | トヨタ自動車衣 浦工場内ビーチ バレーコート |

<短期教室(1教室)>

| 教室名 | 開催期間 | 時間及び曜日 | 回数 | 対象 | 人数 | 会場 |
|-----|-------------|------------|---------------|--------------------------|----|-----|
| ヨット | 参加者0人のため非開講 | 9:00～12:00 | 10回 (3H/回) | 10m以上泳げる 市内在住小 中学生 | | 新川港 |

(イ) スポーツイベント・大会の開催

市民が気軽に参加し、スポーツを楽しむことができるよう各種イベント・大会を開催
 <碧南市及び碧南市教育委員会の主催（共催）行事（抜粋）>

| No. | 行事名 | 期日 | 会場 | 目標人数 目標チーム数 | 参加人数 参加チーム数 |
|-----|--|---------------|---------------|----------------------|----------------------|
| 1 | 大型ヨット体験乗船 | 5月25日 | 新川港 | 40人 | 78人 |
| 2 | 第31・32回 PROTOSTARS CUP | 5月31日 6月1日 | 碧南緑地ビーチコート | 200人 | 396人 |
| 3 | 市民体力テスト | 6月15日 | 臨海体育館 | 40人 | 70人 |
| 4 | 令和7年度市民バドミントン選手権大会 | 6月21日 | 臨海体育館 | 150人 | 134人 |
| 5 | 夏の新体操発表会 | 6月22日 | 臨海体育館 | 40人 | 48人 |
| 6 | 第20回らくらくソフトボール大会 | 6月下旬～ | 玉津浦グラウンド | 160人 | 6チーム |
| 7 | 第51回市長杯争奪家庭婦人バレーボール大会 | 7月13日 | 東部市民プラザ | 60人 | 59人 |
| 8 | 第73回中日杯争奪西三河優勝卓球大会 | 8月3日 | 臨海体育館 | 200人 | 207人 |
| 9 | 第13回やろまいペタボード大会 | 8月23日 | 臨海体育館 | 25チーム | 18チーム |
| 10 | 令和7年度秋季市民スポーツ大会 | 9月～ | 臨海体育館等 | 3,000人 (16種目) | (16種目) |
| 11 | 碧南市長杯ビーチサッカー大会 | 9月7日 | 碧南緑地ビーチコート | 150人 | 150人 |
| 12 | 第1回へきなんマンモスモルックフェス | 10月11日 | 臨海ドーム | 100人 | 155人 |
| 13 | 第79回全国レクリエーション大会 in あいち 碧南会場「元気ッス！スポレクリレー」 | 11月2日 | 臨海公園等 | 500人 | 1642人 |
| 14 | 秋の新体操発表会 | 11月22日 | 臨海体育館 | 130人 | 159人 |
| 15 | JFAこころのプロジェクト「夢の教室」 | 12月～1月 | 市内小学校 | 150人 | 120人 |
| 16 | 第59回へきなんマラソン | 12月14日 | 臨海公園周辺 | 400人 | 513人 |
| 17 | トヨタ自動車野球部選手による野球教室（小・中学生対象） | 1月24日 | 臨海公園グラウンド | 100人 | 170人 |
| 18 | 市民スキー事業 | 1月24・25日 | 福井県 和泉スキー場 | 40人 | 50人 |
| 19 | 第67回碧南市民卓球選手権大会 | 1月25日 | 南部市民プラザ | 200人 | 168人 |
| 20 | ボッチャ大会 | 2月1日 | 臨海体育館 | 50人 | 65人 |
| 21 | 第53回碧南市民駅伝大会 碧南小学生駅伝2026 | 3月1日 | 市内一円 | 一般 80チーム 小学生30チーム | 一般 60チーム 小学生38チーム |
| 22 | 第33・34回 PROTOSTARS CUP | 3月28・29日 | 碧南緑地ビーチコート | 200人 | 3月実施 |

イ 多様なスポーツ参画の機会づくり

関係団体と連携し、気軽な運動により、健康増進や人と人とのつながりを形成することを
目指すスポーツレクリエーション活動を推進した。

<全国レクリエーション大会 in あいち 碧南会場「元気ッス！スポレクリレー」の概要>

日 時：2025年11月2日（日）10:00～15:30

場 所：臨海体育館、臨海公園ドーム、碧南緑地ビーチコート、
碧南スケートボードパーク

主 催：（公財）日本レクリエーション協会、（特非）愛知県レクリエーション協会、
愛知県、名古屋市、碧南市

主 管：碧南市レクリエーション協会

内 容：サッカー・陸上などのスポーツ、グラウンドゴルフ・モルックなどのニュース
スポーツ、パラ卓球・パラバスケットなどのパラスポーツはじめ52種目の体験
臨海公園大芝生広場にてマルシェを同時開催

参加人数：1,642人

ウ 子どものスポーツ活動の推進

中学校部活動のあり方について学校体育と連携し、中学校部活動支援事業により中学生期
におけるスポーツ機会の確保・充実に努めた。

<中学校部活動支援事業の実施状況>

| 実施種目 | バスケット ボール | ソフトテニス | バレー ボール | サッカー | 卓球 | 軟式 野球 | 陸上 競技 | 剣道 |
|------|--------------------------------|---------------|------------|-------------|-----------|-------------|-----------------|------------|
| 日 時 | 木曜日 | 木曜日 | 月曜日 | 水曜日 | 月曜日 | 木曜日 | 火曜日 | 月曜日 |
| | 各種目平日夜間（19時～21時）の週1回、テスト週間等を除く | | | | | | | |
| 場 所 | 新中 体育館 | 中央中 テニスコート | 南中 体育館 | 東中 グラウンド | 新中 卓球場 | 新中 グラウンド | 豊田自動織機 グラウンド | 中央中 武道場 |
| 参加者数 | 43人 | 23人 | 56人 | 33人 | 15人 | 27人 | 13人 | 15人 |

(2) 「みる」元気ッス！

ア スポーツ観戦の機会創出

(ア) 企業スポーツチームの積極的広報

アイシンティールマーレ碧南をはじめ、市とパートナー協定等を結んでいる企業スポーツ
チームに対する広報活動を積極的に行い、試合観戦を促進した。

<協定締結チームの一覧（令和8年1月31日時点）>

| No. | チーム名 | 協定の名称 | 協定締結日 |
|-----|-----------------------|-------------------------|-----------|
| 1 | シーホース三河（バスケットボール） | スポーツ推進・地域活性化に関するパートナー協定 | H30年6月26日 |
| 2 | アイシンティールマーレ碧南（バレーボール） | ホームタウンパートナー協定 | R1年6月20日 |

| | | | |
|---|-------------------------------------|-------------------------------|----------|
| 3 | トヨタ自動車株式会社ビーチバレーボール部 (ビーチバレーボール) | スポーツ推進・地域活性化に関するパートナー協定 | R4年8月23日 |
| 4 | F C刈谷 (サッカー) | スポーツ推進・地域活性化に関するホームタウンパートナー協定 | R5年2月16日 |

(イ) レベルの高い試合観戦の機会創出

高い技術のスポーツを観戦できる機会を増やすため、全国大会や企業クラブチームによる試合を誘致した。

＜碧南市及び碧南市教育委員会主催（共催／後援）の全国規模の行事（令和7年度）＞

| No. | 行事名 | 期日 | 会場 | 目標参加人数 目標チーム数 | 参加人数 参加チーム数 |
|-----|----------------------------------|---|-------------|------------------|----------------|
| 1 | ジャパンBVツアー2025アンダーエイジ (ビーチバレーボール) | 4月5・6日 | 碧南緑地ビーチコート | 80チーム | 286人 123チーム |
| 2 | 第20回全国女子軟式野球選抜交流碧南大会 | 5月3,4日 | 臨海・玉津浦グラウンド | 8チーム | 199人 8チーム |
| 3 | HEKINANカップU-12 2025 (ビーチサッカー) | 8月2,3日 | 碧南緑地ビーチコート | 12チーム | 85人 4チーム |
| 4 | 第5回全日本BVU15選手権大会 (ビーチバレーボール) | 8月23,24日 | 碧南緑地ビーチコート | 96チーム | 386人 93チーム |
| 5 | JBVシリーズ2025碧南大会 (ビーチバレーボール) | 10月3日, 4日,5日 | 碧南緑地ビーチコート | 48チーム | 196人 48チーム |
| 6 | HEKINANカップ一般2025 (ビーチサッカー) | 11月15,16日 | 碧南緑地ビーチコート | 14チーム | 130人 7チーム |
| 7 | スラックライン | 12月7日 | 臨海公園ドーム | 40人 | 48人 |
| 8 | Vリーグ碧南大会 (バレーボール) | 11月8,9日 11月15,16日 12月6,7日 1月17,18日 1月24,25日 2月14,15日 3月7,8日 | 臨海体育館 | 集客数 平均450人 | 平均 500人 |

イ イベント等の情報発信

広報やホームページのほか、SNS (LINE, Instagram) を活用し、市で行うスポーツ大会やスポーツ関係団体の行うイベント情報を積極的に発信し、幅広い年代に情報が行き渡るよう取り組んだ。

＜SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) による情報発信＞

| 種類 | 発信内容 | 時期 | 二次元コード |
|------------------|--|----|---|
| 市公式LINE (ライン) | 大会やイベントの事前告知、全国大会等に出場した選手の市長表敬訪問の様子などのホームページに掲載した記事を碧南市公式LINEに掲載して紹介するもの | 随時 |  |

| | | | |
|----------------------------------|--|----|---|
| 碧南市アジア競技大会 推進室 公式Instagram | アジア競技大会推進室のInstagramの公式アカウントを立ち上げ、大会の最新情報、市及び関係団体の取り組みなどの関連情報を投稿して紹介するもの | 随時 |  |
| スポーツ課 公式Instagram | スポーツ課の公式Instagramアカウントを立ち上げ、大会やイベントの告知、市長表敬訪問の様子などを掲載して紹介するもの | 随時 |  |

(3) 「ささえる」元気ッス！

ア スポーツ環境の整備・充実

(ア) 学校体育施設の開放

学校体育と連携し、学校施設（体育館、グラウンド等）の活用を進め、登録団体による学校開放利用等による運動のできる場の環境整備に努めた。地利用頻度が飽和状態に近づいてきているため、利用方法を検討した。

<学校体育施設の開放状況>

開放校 小学校7校、中学校5校、高校2校

▼開放種目別登録団体（令和7年度）

| 種目 | バレーボール | バスケットボール | 卓球 | 軟式野球 | ソフトバレー | バドミントン | サッカーフットサル | インディアカ | 体操 | その他 | 合計 |
|------|--------|----------|----|------|--------|--------|-----------|--------|-----|-----|-------|
| 団体数 | 15 | 18 | 3 | 6 | 6 | 7 | 15 | 1 | 5 | 13 | 89 |
| 登録者数 | 359 | 382 | 68 | 228 | 84 | 103 | 2,127 | 14 | 144 | 339 | 3,848 |

※その他：柔剣道4、空手道4、ソフトボール1、ソフトテニス2、陸上1

▼学校開放状況（令和8年1月末現在）

(小学校)

| 開放校 | 開放日時 | 開放施設 | 開放種目 | 回数 | 人数 |
|-----------|---------------------------|--------------|------------------------------------|-----|-------|
| 新川 小学校 | 土・日曜の昼間 (9～12時、13～17時) | グラウンド 体育館 | 少年野球、少年サッカー、 バレーボール、新体操、陸上 | 200 | 5,796 |
| | 月～日曜の夜間 (19～22時) | 体育館 | バレーボール、新体操、 ソフトバレー、バスケットボール | 292 | 7,451 |
| 中央 小学校 | 土・日曜の昼間 (9～12時、13～17時) | グラウンド 体育館 | 少年野球、少年サッカー、 バレーボール、体操等 | 97 | 2,656 |
| | 火～日曜の夜間 (19～22時) | 体育館 | バレーボール、新体操、 ソフトバレー、バスケットボール | 124 | 2,031 |
| 大浜 小学校 | 土・日曜の昼間 (9～12時、13～17時) | グラウンド 体育館 | 少年野球、少年サッカー、 バレーボール、バスケットボール、体操 | 246 | 6,223 |
| | 月～日曜の夜間 (19～22時) | 体育館 | 新体操、バスケットボール、 バレーボール、バドミントン等 | 212 | 5,664 |
| 棚尾 小学校 | 土・日曜の昼間 (9～12時、13～17時) | グラウンド 体育館 | 少年野球、少年サッカー、 バレーボール、バスケットボール | 147 | 5,024 |

| | | | | | |
|-----------|---------------------------|--------------|--------------------------------|-----|-------|
| | 月～日曜の夜間 (19～22時) | 体育館 | バレーボール、新体操、 バドミントン、ソフトバレー等 | 193 | 5,324 |
| 日進 小学校 | 土・日曜の昼間 (9～12時、13～17時) | グラウンド 体育館 | 少年野球、少年サッカー、 バレーボール、ソフトバレー等 | 182 | 3,882 |
| | 火～日曜の夜間 (19～22時) | 体育館 | バレーボール、ソフトバレー、 サッカー | 34 | 550 |
| 鷺塚 小学校 | 土・日曜の昼間 (9～12時、13～17時) | グラウンド 体育館 | 少年野球、少年サッカー、 バレーボール、新体操 | 110 | 2,641 |
| 西端 小学校 | 土・日曜の昼間 (9～12時、13～17時) | グラウンド 体育館 | 少年野球、少年サッカー、 バレーボール、フットサル | 160 | 3,207 |
| | 火～日曜の夜間 (19～22時) | 体育館 | バスケットボール、ソフトバレー、 陸上 | 67 | 688 |

(中学校)

| 開放校 | 開放日時 | 開放施設 | 開放種目 | 回数 | 人数 |
|-----------|------------------------------------|-------------------|--------------------------------|-----|-------|
| 新川 中学校 | 月～日曜の夜間 (19～22時) | 体育館 卓球場 武道場 | バスケットボール、卓球、 バドミントン、空手等 | 387 | 9,262 |
| | 日曜の昼間 (月1回程度) (9～12時、13～17時) | グラウンド | サッカー | 0 | 0 |
| | 夜間 (19～21時) | グラウンド テニスコート | サッカー、軟式野球、 ソフトボール | 165 | 5,959 |
| 中央 中学校 | 火～日曜の夜間 (19～22時) | 体育館 武道場 | バスケットボール、 ソフトバレー、バドミントン等 | 330 | 3,610 |
| | 日曜の昼間 (月1回程度) (9～12時、13～17時) | グラウンド | サッカー | 0 | 0 |
| | 夜間 (19～21時) | グラウンド テニスコート | サッカー、軟式野球、 ソフトボール | 210 | 5,893 |
| 南 中学校 | 月～日曜の夜間 (19～22時) | 体育館 卓球場 武道場 | ソフトバレー、バレーボール、 バスケットボール、空手等 | 289 | 4,545 |
| | 日曜の昼間 (月1回程度) (9～12時、13～17時) | グラウンド | サッカー | 4 | 64 |
| 東 中学校 | 火～日曜の夜間 (19～22時) | 体育館 卓球場 武道場 | バレーボール、サッカー、 バスケットボール、剣道 | 334 | 6,653 |
| | 日曜の昼間 (月1回程度) (9～12時、13～17時) | グラウンド | サッカー | 2 | 34 |
| | 夜間 (19～21時) | グラウンド テニスコート | サッカー、軟式野球、 ソフトボール | 134 | 4,950 |
| 西端 中学校 | 火～日曜の夜間 (19～22時) | 体育館 卓球場 | バレーボール、ソフトバレー、 卓球、新体操等 | 326 | 6,101 |

| | | | | | |
|--|------------------------------------|-------|-------|----|-----|
| | 日曜の昼間 (月1回程度) (9~12時、13~17時) | グラウンド | サッカー | 0 | 0 |
| | 夜間 (19~21時) | グラウンド | サッカー等 | 48 | 996 |

(高 校)

| 開放校 | 開放日時 | 開放施設 | 開放種目 | 回数 | 人数 |
|-----|------------------------------|-------|------|----|----|
| 碧 高 | 毎月第1日曜日の昼間 (9~12時、13~17時) | グラウンド | 少年野球 | 0 | 0 |
| 碧工高 | 日曜の昼間(不定期) (9~12時、13~17時) | グラウンド | サッカー | 0 | 0 |

(イ) トレーニング講習会の実施

トレーニング室(臨海体育館内)利用にあたり、利用上の安全及びトレーニング効果をより高めるために講習会を実施し、自己管理による健康の保持増進に努めた。

[開講日] 水曜日もしくは木曜日(午後7時~8時):2回/月

土曜日もしくは日曜日(午前9時~10時):1回/月

[指導者] スポーツ課職員1名

[内 容] トレーニング方法及び器具取り扱い説明

トレーニングルーム利用者数 16,929名(令和8年1月末現在)

イ 選手の育成と支援

(ア) スポーツ関係団体への補助

スポーツ関係者団体の組織・運営・事業の充実をはかり、指導・育成に努めるため以下の団体へ補助金を交付した。

| | |
|------------------|------------|
| 碧南市スポーツ協会 | 1,800,000円 |
| へきなん総合型スポーツクラブ | 2,000,000円 |
| (内訳) クラブ運営補助金 | 1,600,000円 |
| 全国スラックラインクラス別大会 | 200,000円 |
| スケートボード大会 | 200,000円 |
| 碧南市スポーツ少年団 | 270,000円 |
| 碧南市レクリエーション協会 | 443,000円 |
| (内訳) 団体補助 | 243,000円 |
| 全国レクリエーション大会開催補助 | 200,000円 |

(イ) 大会出場選手への支援(令和7年1月末現在)

全国大会等へ出場した個人・団体に対し、スポーツ奨励費を支給した。

<奨励費の対象>

| 区分 | 対象者 | 競技種目 |
|-------------------------|----------------|---|
| オリンピック・パラリンピック | 個人：0 団体：0 | |
| 世界選手権・アジア大会 | 個人：2 団体：0 | セーリング、パラサイクリング |
| 国体・高校総体 | 個人：2 団体：2 | バスケットボール、ビーチバレーボール、スキー、空手 |
| 全国大会 (各流派別、会派別大会を除く) | 個人：17 団体：12 | 卓球、空手、アーチェリー、ソフトテニス、ビーチバレーボール、バドミントン、体操、アームレスリング、サッカー、軟式野球、ソフトボール、馬術、囲碁 |
| 全国大会 (各流派・会派別) | 個人：5 団体：2 | 空手、ダンス、サッカー |
| 東海地区大会等 | 個人：1 団体：3 | ヨット、水泳、軟式野球、ビーチバレーボール |
| その他 (県大会成績優秀など) | 個人：4 団体：2 | 空手、サッカー、ビーチサッカー |

(4) 「つながる」元気ッス！

ア スポーツによるまちの魅力創造

大会、イベントの開催と併せてシティプロモーションに取り組み、市の魅力発信に努め、スポーツと地域振興の連携を図った。また、魅力ある大会、イベントを開催するため、本市の特色がPRができるよう、地元企業や商工団体等と協力関係を構築した。2026アジア競技大会のレガシー創出に向け、会場予定となっている碧南緑地ビーチコートでテスト大会を実施した。

<ビーチコートにおける地元企業等との連携事業の概要（令和7年度）>

スポーツ大会・イベントを開催する際に、地元企業や商工団体等と協力し、市の魅力発信に努めるとともに交流や賑わいづくりを促進した。

| No | 事業名称 | 期日 | 協力・取り組みの内容 |
|----|--|-----------|--|
| 1 | HEKINANマンモスカップ_ JVA 第5回全日本ビーチバレーボールU15 選手権大会 | 8月23・24日 | <ul style="list-style-type: none"> ・地元企業や商店街からの協賛 ・企業版ふるさと応援寄付金の活用 ・協賛企業等のPRブースの設置 ・碧南市観光協会と連携し、市内飲食店等の販売ブースやキッチンカーを設置 |
| 2 | JBVシリーズ2025 碧南大会 (アジア競技大会テスト大会) | 10月3・4・5日 | <ul style="list-style-type: none"> ・海外チームが参戦（インドネシア・カザフスタンはじめ4か国） ・海外選手を日本文化体験でおもてなし ・地元大浜小学校5年生約100名が大会を見学 |

| | | |
|--|--|---|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・地元企業や商店街からの協賛 ・碧南市産クルクマの花束を賞品として贈呈 ・協賛企業等のPRブースの設置 ・碧南市観光協会と連携し、市内飲食店等の販売ブースやキッチンカーを設置 ・碧南市ダンス協会所属キッズダンサーによるダンスパフォーマンスで大会を盛り上げ |
|--|--|---|

<アジア競技大会の機運醸成に向けた取り組み>

① 実行委員会による盛り上げ事業の企画運営の実施

スポーツ関係団体をはじめ、商工観光、国際交流等様々な分野の委員で構成する実行委員会を組織し、盛り上げ事業の企画運営及び啓発活動について実施する。

<実行委員会の概要>

名称 アジア競技大会碧南市実行委員会

構成 碧南市スポーツ協会、碧南市スポーツ推進委員会、トヨタ自動車株式会社ビーチバレーボール部、市主催ビーチスポーツ大会協賛事業所、市商工関係団体、碧南市観光協会、碧南市友好親善協会、碧南市社会福祉協議会、市民公募
(計11名)

任期 令和7年6月～令和8年12月(予定) ※令和7年度は計4回開催

② シティドレッシング(街の装飾)の実施

市役所庁舎へのシートラッピング(正面玄関)や横断幕(2F吹き抜けの手すり)、碧南駅前ロータリーのガードレールへの横断幕設置等を行った。

③ 大会PRの取り組み

愛・地球博20祭「集まれ!愛知の魅力博」(令和7年5月25日開催)はじめ市内外の17会場において、アジア競技大会及び碧南緑地ビーチコートのPRを実施した。

④ 市独自の盛り上げイベントの実施

「浅尾美和トークショーLOVE&SPIKE2026」の開催

日時 令和8年2月14日(土)午後2時から午後4時まで

場所 碧南市文化会館

内容 元ビーチバレーボールの選手でタレントの浅尾美和氏による講演

ビーチバレーボールにまつわる〇×クイズ

サイン入りグッズやバレンタインスイーツを景品とした抽選会

インドネシア、フィリピン、ベトナム出身者による自国文化の紹介やダンス披露

集客 約500人

< (参考) 令和7年度スポーツ施設利用状況 (団体・個人) > (令和8年1月末現在)

| 団 体 利 用 | | | 個人利用 | 人数合計 | |
|-------------|---------|-------|--------|--------|--------|
| 施 設 名 | 件 数 | 人 数 | 人 数 | 人 数 | |
| 臨海体育館 | アリーナ | 650 | 39,735 | 869 | 40,604 |
| | 第一体育室 | 778 | 29,296 | 405 | 29,701 |
| | 第二体育室 | 355 | 10,544 | | 10,544 |
| | トレーニング室 | | | 16,929 | 16,929 |
| | 会議室 | 127 | 3,507 | | 3,507 |
| | 和室 | 56 | 3,876 | | 3,876 |
| 勤労者体育センター | 体育室 | 1,588 | 20,048 | | 20,048 |
| 臨海公園 | グラウンド | 384 | 16,310 | | 16,310 |
| | 会議室 | 84 | 2,498 | | 2,498 |
| | テニスコート | 3,882 | 33,885 | | 33,885 |
| | ドーム | 1,858 | 35,924 | | 35,924 |
| 水源公園 | グラウンド | 257 | 8,709 | | 8,709 |
| | テニスコート | 1,188 | 11,501 | | 11,501 |
| 羽久手公園 | グラウンド | 325 | 12,999 | | 12,999 |
| | テニスコート | 641 | 5,702 | | 5,702 |
| 港湾スポーツセンター | テニスコート | 2,967 | 23,048 | | 23,048 |
| | 弓道場 | 50 | 1,052 | 3,750 | 4,802 |
| 碧南緑地 | 少年サッカー場 | 99 | 4,596 | | 4,596 |
| | ビーチコート | 1,646 | 38,426 | | 38,426 |
| 沢渡公園グラウンド | | 484 | 8,743 | | 8,743 |
| 道場山西公園グラウンド | | 100 | 1,591 | | 1,591 |
| 碧公園グラウンド | | 91 | 8,930 | | 8,930 |
| 玉津浦グラウンド | | 485 | 42,984 | | 42,984 |
| 2号地グラウンド | | 91 | 9,059 | | 9,059 |
| 2号地運動広場 | | 93 | 14,060 | | 14,060 |
| 2号地多目的グラウンド | | 285 | 37,745 | | 37,745 |
| 港南グラウンド | | 125 | 8,077 | | 8,077 |

| | | | | | |
|----------------|--------|--------|---------|--------|---------|
| 日進ゲートボール場 | | 270 | 8,280 | | 8,280 |
| 油ヶ淵地域運動広場 | | 709 | 23,065 | | 23,065 |
| 農業者コミュニティーセンター | 体育室 | 1,370 | 18,646 | | 18,646 |
| | テニスコート | 855 | 4,589 | | 4,589 |
| 南部市民プラザ | アリーナ | 2,474 | 24,209 | | 24,209 |
| 東部市民プラザ | アリーナ | 2,698 | 44,525 | | 44,525 |
| 合 計 | | 27,063 | 556,159 | 21,953 | 578,112 |

令和8年度 スポーツ課事業計画

I 基本方針

スポーツに関する施策を総合的かつ計画的に推進し、「心身の健全な発達」「明るく豊かな生活の形成」「活力ある社会の実現」「国際社会の調和ある発展」に寄与することを目的としたスポーツ基本法が平成23年8月に施行された。また、平成27年には、スポーツ施策を総合的に推進するためスポーツ庁が発足し、「国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む」ことができる社会の実現を目指し、スポーツを通じて健康増進、国際競技力の向上、国際交流・協力、地域・経済活性化に関する施策に取り組んでいる。

本市においても、高齢者・障害者福祉や学校教育、生涯学習、健康づくり、子ども支援等とも連携を密にし、地域社会全体で生涯スポーツ社会の実現に向けて努める。

II 施策

令和7年度から令和16年度までの10年間を計画期間とする「第2次碧南市スポーツ推進計画」（令和6年度改定）に基づき、だれもがスポーツに親しみ明るく元気になること、スポーツがまちの活性化に活かされることを基本理念とし、「スポーツで ひとまちも 元気ッス！」を目指す姿として、「する」「みる」「ささえる」「つながる」の4つの基本方針に基づく元気ッス運動を推進する。

第2次碧南市スポーツ推進計画のスローガン

スポーツで ひとまちも 元気ッス！

「元気ッス!運動」の推進

1 「する」元気ッス！

(1) スポーツ人口の定着・拡充

- ア 運動のきっかけ、スポーツ参加への間口となるよう、各種スポーツ教室を開催する。
- イ 幅広い年齢層が参加できるよう、種目や開催日時のニーズの調査に努める。スポーツ推進委員による出前講座や、各種器具の貸出により、多世代が楽しめるニュースポーツの普及を推進する。
- ウ 市民が気軽に参加し、スポーツを楽しむことができるよう各種スポーツイベント、大会を開催する。

(2) 多様なスポーツ参画の機会づくり

- ア 関係団体と連携し、気軽な運動により、健康増進や人と人のつながりを形成することを旨とするスポーツレクリエーション活動を推進する。
- イ 年齢、国籍、障害の有無に関わらずだれもが楽しむことができるユニバーサルスポーツの普及に取り組む。
- ウ 障害者と健常者がともに楽しむことができるイベントや大会を開催する。

(3) 子どものスポーツ活動の推進

- ア 子どもを対象としたスポーツ教室を開催し、体を動かすことに親しみを持ち、スポーツに対する意欲や関心を持ちやすい環境を作る。
- イ 地域の子どもや保護者にとって気軽に参加できる環境や活動内容が整備された団体として、スポーツ少年団の活動を支援する。
- ウ 中学校部活動のあり方について学校体育と連携し、中学生期におけるスポーツ機会の確保・充実に努める。

2 「みる」元氣ッス！

(1) スポーツ観戦の機会創出

- ア アイシンティルマーレ碧南をはじめ、市とパートナー協定等を結んでいる企業スポーツチームに対する広報活動を積極的に行い、試合観戦を促進する。
- イ 2026年9月に開催されるアジア・アジアパラ競技大会について、トップレベルのスポーツを体感できる絶好の機会として、観戦の機会を提供する。
- ウ 全国大会等を開催し、レベルの高い試合観戦の機会創出に取り組む。

(2) イベント等の情報発信

- ア 広報やホームページのほか、SNS（LINE や Instagram 等）を活用し、幅広い年代に情報が行き渡るよう取り組む。
- イ 市で行うスポーツ大会やスポーツ関係団体の行うイベントの情報を積極的に発信する。

3 「ささえる」元氣ッス！

(1) スポーツ環境の整備・充実

- ア 老朽化の進む施設においては、部分修繕、改修により建替サイクルの延伸を図りつつ、コストの平準化、費用負担の削減に努めながら適切な施設整備を行う。
- イ 施設の効果的な利用として学校体育と連携し、学校施設（体育館、グラウンド等）の活用を進める。登録団体による学校開放利用等による運動のできる場の環境整備に努める。
- ウ 大規模改修や施設整備については、スポーツ振興基金やスポーツ振興くじ助成金といった財源の活用を努める。碧南緑地におけるスポーツ施設の整備については、アジア・アジアパラ競技大会後の利用を見据えつつ、あらゆる観点から調査・研究を進める。また、他の地域での整備についても今後の状況に応じて検討していく。

(2) スポーツ支援・指導人材の育成と確保

- ア 地域のスポーツ活動の推進役として、スポーツ推進委員の役割について理解の促進を図るとともに、実技指導等の資質向上に努める。
- イ アジア・アジアパラ競技大会をボランティア参加の機運醸成の機会ととらえ、広く市民に情報発信し、ボランティアを体験する機会を創出します。感動をともに分かち合う経験等を得ることで、継続

的にスポーツを支える人材の確保に繋げる。

ウ 各スポーツ、レクリエーション団体の指導者向け講習会を実施し、適切な指導知識を理解、共有できる機会を提供する。

(3) 選手の育成と支援

ア 活動場所の提供や各競技団体の PR 等により、地域の競技スポーツ振興を担うスポーツ協会の活動に対する支援を行う。

イ 全国大会等に出場した個人・団体に対し奨励金を支給する。その活躍を広報誌等で広く市民に周知を行う。

ウ 2026年アジア・アジアパラ競技大会やオリンピック・パラリンピックに出場する選手に対し、応援事業を実施し、より一層の活躍を支援する。

4 「つながる」元気ッス！

(1) 大会・イベントの実施

ア 大規模な大会、イベントの実施により、市内外から多く参加者、関係者が本市を訪れる機会を創出し、交流や賑わいづくりを促進する。

イ パートナー協定等を結ぶ企業スポーツチームとの連携強化を図ります。企業チームの主催試合の開催や広報活動を推進する一方、市におけるイベントや教室開催等への協力を得るなど、地域振興とスポーツ振興の取り組みを進める。

(2) スポーツによるまちの魅力創造

ア 大会、イベントの開催と併せ、シティプロモーションに取り組み、市の魅力発信に努め、スポーツと地域振興の連携を図る。

イ 魅力ある大会、イベントを開催するため、本市の特色が PR ができるよう、地元企業や商工団体等と協力関係を構築する。

ウ 2026アジア競技大会の競技会場となっている碧南緑地ビーチコートを活用した大会レガシーの創出に取り組む。

【参考】アジア競技大会推進事業の概要

令和8年9月19日から10月4日まで愛知・名古屋を会場にアジア競技大会が開催される。碧南市では、碧南緑地ビーチコートがビーチバレーボールの競技会場となり、市では大会の円滑な運営支援、機運の醸成、市独自の盛り上げ事業を実施する。

1 第20回アジア競技大会の概要について

(1) 大会の概要

ア 日時

令和8年9月19日（土）から10月4日（日）まで ※計16日間

※ビーチバレーボールの競技日程は9月20日（日）から10月3日（土）まで

イ 実施競技数

41競技（令和8年2月末時点）

<近隣他市の開催競技>

岡崎市 アーチェリー、バレーボール、野球

豊田市 サッカー、卓球

刈谷市 サッカー

安城市 ソフトボール、近代五種

西尾市 ボクシング

2 碧南市の取り組みについて（令和8年事業計画）

(1) 大会組織委員会等と連携し、円滑な大会運営に向けた支援

(2) 実行委員会による盛り上げ事業の企画運営の実施

スポーツ関係団体をはじめ、商工観光、国際交流等様々な分野の委員で構成する実行委員会を組織し、盛り上げ事業の企画運営及び啓発活動について実施する。

（実行委員会の概要）

ア 名称 アジア競技大会碧南市実行委員会

イ 構成 碧南市スポーツ協会、碧南市スポーツ推進委員会、トヨタ自動車株式会社ビーチバレーボール部、市主催ビーチスポーツ大会協賛事業所、市商工関係団体、碧南市観光協会、碧南市友好親善協会、碧南市社会福祉協議会、市民公募 <計11名>

ウ 任期 令和7年6月～令和8年12月（予定）

(3) シティドレッシング（街の装飾）の実施

大会をPRするのぼり旗等を市内各所に設置して啓発を進める。

ア 令和7年度の取り組み

市役所庁舎へのシートラッピング（正面玄関）や横断幕（2F吹き抜けの手すり）、碧南駅前ロータ

リーのガードレールへの横断幕設置等を行った。

イ 令和8年度の取り組み

大会開幕の1か月前頃から大会期間中を装飾啓発の「コアタイム」と位置付け、装飾PR活動（懸垂幕の設置やPRブースの設置等）を重点的に取り組む。また、最寄り駅である碧南駅等から競技会場までの観客動線において横断幕等の設置を予定。

(4) 聖火リレーの運営及び盛り上げイベントの開催

ア 聖火リレーへの取り組み

8月22日から9月13日まで県内40自治体で実施され、碧南市は9月6日に実施予定。碧南市では、13区のランナーが選考される（公募ランナー5枠、依頼ランナー4枠、組織委員会枠ランナー4枠）聖火リレーに合わせて盛り上げイベントも実施予定。

イ アジアパラ競技大会採火イベントへの取り組み

10月6日から10月14日まで各自治体独自の手法で採火を行い、第5回アジアパラ競技大会に各自治体の火としてランタンに納火し、送り出しを行う。

(5) 文化プログラム（競技会場等での観光・文化PRブース）への取り組み

文化や歴史、産業等の魅力発信を図るため、開催都市（愛知県・名古屋市）が主催する「文化プログラム」の取り組みに参画する。大会期間中に競技会場内で、碧南市の文化等の紹介ブースを設置する。

(6) フレンドシップ事業（国際・文化・スポーツ交流等）への取り組み

学校における大会を契機としたアジア地域に関する文化学習の促進に取り組む。様々な国の文化に親しむきっかけとなるよう、市内小中学校の給食にアジア諸国の料理をメニューとした「アジア給食」を実施予定。

(7) 独自の盛り上げイベントの実施

9月20日（日）から10月3日（土）までの中で臨海公園を会場に、盛り上げイベントを実施予定。アジア大会の開催に併せ、賑わいの創出として集客イベントを行う。

(8) 大会レガシー事業

アジア競技大会の跡地としてモニュメントを設置予定。

○スポーツ基本法(抜粋)

(都道府県及び市町村のスポーツ推進審議会等)

第31条 都道府県及び市町村に、地方スポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議させるため、条例で定めるところにより、審議会その他の合議制の機関（以下「スポーツ推進審議会等」という。）を置くことができる。

○碧南市スポーツ推進審議会条例

[平成元年12月26日]
[条例第74号]

改正 平成23年12月26日 条例第22号

碧南市スポーツ振興審議会に関する条例（昭和37年碧南市条例第40号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この条例は、スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第31条の規定に基づき、碧南市スポーツ推進審議会の設置、委員の定数、任期その他必要な事項について定めるものとする。

（設置）

第2条 碧南市スポーツ推進審議会（以下「審議会」という。）を置く。

（組織）

第3条 審議会は、委員15人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が任命する。

- (1) 学識経験のある者
- (2) 関係行政機関の職員
- (3) スポーツ団体の代表者

3 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

（会長及び副会長）

第4条 審議会に、会長及び副会長各1人を置く。

2 会長は教育委員会が任命し、副会長は会長が指名する。

3 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

（会議）

第5条 審議会は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところ

による。

(報酬及び費用弁償)

第6条 委員の報酬その他職務を行うために要する費用の弁償については、別に条例で定める。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか審議会の運営について必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例は、平成2年4月1日から施行する。

附 則 (平成20年3月14日条例第12号)

この条例は、平成20年4月1日から施行する。

附 則 (平成23年12月26日条例第22号)

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際現に改正前の碧南市スポーツ振興審議会条例（以下「改正前の条例」という。）第3条第2項の規定により任命された碧南市スポーツ振興審議会（以下「旧審議会」という。）の委員である者は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）に、碧南市スポーツ推進審議会条例（以下「改正後の条例」という。）第3条第2項の規定により、審議会の委員として任命されたものとみなす。この場合において、その任命されたものとみなされる者の任期は、同項の規定にかかわらず、同日における旧審議会の委員としての任期の残任期間と同一の期間とする。

3 この条例の施行の際現に改正前の条例第4条第2項の規定により選任された会長又は副会長である者は、それぞれ、施行日に、改正後の条例第4条第2項の規定により審議会の会長又は副会長として選任されたものとみなす。